

## 第2章 公的職業訓練概観

### 第1節 労働力革新・機会法(WIOA)

職業訓練と職業斡旋に関する法律、労働力投資法（WIA）の改正により、労働力革新・機会法(WIOA)が成立した。

改正の焦点は、地域コミュニティとの連携の強化および雇用主の参加、実際に職場で仕事に従事しながら訓練する OJT の活用などの職業訓練の重点事項の見直しと効果測定手法の変更、長期失業者の雇用促進、低賃金労働者の生涯賃金の増加、継続的なキャリアパスの構築である<sup>5</sup>。

効果測定手法には、求職者自らのキャリアパス構築支援による生涯賃金の引き上げという視点が織り込まれた。対象は、長期失業者や就職が困難な状態にある若年者や、スキルレベルが低いために低賃金の状態にある労働者である。

アメリカの公共職業安定機関は、1998 年労働力投資法（Workforce Investment Act）により、キャリアカウンセリングと職業訓練サービスを包括的に行うワンストップセンターへと統合された。ワンストップセンターは、低所得者、長期失業者、若年者（14－21 歳）、高齢者（55 歳以上）、障害者、退役軍人、就職困難者といった求職者と雇用主の双方に対してサービスを提供するものである。事業運営には、連邦労働省、連邦教育省、連邦保健福祉省、連邦住宅都市開発省といった複数の行政機関が関わる。関連法も、労働力革新・機会法、ワグナー・ペイザー法、1973 年リハビリテーション法、社会保障法、1965 年高齢者法、2006 年カール・D．パーキンス職業・応用技術教育法（Carl D. Perkins Vocational and Applied Technology Act of 2006）、1974 年通商法、合衆国法典 38、第 41 章（38 U.S.C. Chapter 41 退役軍人に関する教育訓練）、地域共同体サービス包括補助金法（Community Services Block Grant Act）と複数となっている。これらに加えて、貧困家族一時扶助（TANF= Temporary

---

<sup>5</sup> 労働力革新機会法 第 677 条で評価指標が示されている。

WIOA Section 677 PERFORMANCE ACCOUNTABILITY UNDER TITLE I OF THE WORKFORCE INNOVATION AND OPPORTUNITY ACT (What definitions apply to Workforce Innovation and Opportunity Act performance accountability provisions? Subpart A - State Indicators of Performance for Core Programs (§ § 677.155 - 677.175), Subpart B - Sanctions for State Performance and the Provision of Technical Assistance (§ § 677.180 - 677.200), Subpart C - Local Performance Accountability for Workforce Innovation and Opportunity Act Title I Programs (§ § 677.205 - 677.210), Subpart D - Incentives and Sanctions for Local Performance for Workforce Innovation and Opportunity Act Title I Programs (§ § 677.215 - 677.225), Subpart E - Eligible Training Provider Performance for Workforce Innovation and Opportunity Act Title I Programs (§ 677.230), Subpart F - Performance Reporting Administrative Requirements (§ § 677.235 - 677.240).

Assistance for Needy Families) の受給者向けプログラム、1990 年国家及びコミュニティ・サービス法 (National and Community Service Act) で認可されたプログラム、その他の適切な政府もしくは民間セクターのプログラムも実施しており、予算構成は入り組んだものになっている。

ワンストップセンターの設置主体は連邦政府だが、各州、市、郡、もしくはその連合といった単位に置かれた労働力投資委員会に運営が任されている。委員の任命は、州知事、市長、郡長等がそれぞれ行う。ワンストップセンターは労働力投資委員会の下に位置づけられ、州知事が予算配分と評価を行う。

予算は、各州の人口構成や失業率等を勘案して連邦政府が配分する部分と州独自に実施している部分がある。また、民間企業や寄付金財団からの助成金も事業によっては活用されている。

連邦政府によって配分された予算が適正に執行されているかに関する評価は、会計検査院 (GAO; Government Accountability Office) による業績指標 (Performance measures) に基づく評価と、連邦労働省による政策効果に基づく評価の 2 本立てとなっている。

業績指標は、就職率、定着率、賃金、技能習得、プログラム受講者と企業双方の満足度が指標である。これらの指標について、連邦政府は各州政府との協議のうえで達成目標を設定している。2 年間連続して目標を達成できなければ予算が最高で 5 % カットされる。目標を達成した場合は奨励金が支給される。

だが、これらの評価にかかわらず、職業訓練にかかわる連邦予算総額は上下し、その影響をうけて、州政府に支給される予算も増減する。これは、全米各所に位置するワンストップセンターの運営予算が毎年度のスタッフの定員や事業予算を積み上げたものではないからである。つまり、連邦予算総額が上下すれば、それに応じてワンストップセンターのスタッフの人数や事業予算が増減するということになる。ワンストップセンターが行う職業訓練は、職業訓練プロバイダーに委託しているが、その契約や事業予算は連邦予算総額の上下に対応するため、訓練を担うインストラクターはパーマネントではなく年間契約となっている。

州政府が統括する労働力投資委員会は、雇用主、コミュニティ組織、教育訓練機関、労働組合等の代表者で構成されて、利害調整をしながら求職・求人サービス、職業訓練等の事業を行う。これらのうち、連邦政府予算のみで運営される事業は、State Formula Grant Program と National Grant Program の二つである。

State Formula Grant Program は州一般補助金のことであり、人口、失業率、貧困率等の要件に基づいて支給額が自動的に決まる。この予算は、失業中もしくはパート等の不完全雇用の状態にある個人への職業訓練および関連する事業を実施するために支出される。補助金を受け取った州は総額の 15% 以内を「管理業務」「ワンストップセンターのオペレーターとパ

ートナー、職業訓練プロバイダーへの技術および能力育成支援」「調査・実地プロジェクト」「革新的なトレーニングプログラムの実施および適格職業訓練プロバイダーの鑑定する支援」「業績とプログラム経費を記載した職業訓練サービス・プロバイダーと若年者向け事業のプロバイダーの州リストの広報活動」「州の労働力投資プログラムの評価」「模範的業績を上げたローカル労働力投資エリアへの集中的な補助金の配賦」「成績評価指標に満たないローカルエリアへの技術的支援」「ワンストップセンターの開設支援」「若年者プログラムの集中的な実施」「管理会計システムの運用」のために留保する。州知事は補助金総額の 25%以内を州全域の緊急対策プログラムを実施するために留保することが可能である。

National Grant Program には州政府の申請を受けて連邦政府が審査のうえで支給を決定する競争的補助金がある。対象は、「ネイティブ・アメリカン・プログラム (Native American Programs)」「移民・季節的農業労働者プログラム (Migrant and Seasonal Farmworker Programs)」「退役軍人労働力投資プログラム (Veterans' Workforce Investment Program)」「デモンストレーション・パイロット・マルチサービス、調査、マルチステートプロジェクト (Demonstration, Pilot, Multiservice, Research, and Multistate Projects)」「国家緊急補助金 (National Emergency Grants)」「ユースビルド・プログラム (Youth build Program)」である。

## 第2節 ワンストップセンターの評価

ワンストップセンターの事業は、「コアサービス」「集中 (intensive) サービス」「職業訓練」である。

コアサービスは、基礎的な求職情報および労働市場情報を提供するもので、スタッフの支援を受けるものと支援を受けないものがある。コアサービスでも就職が困難であった場合、集中サービスへと進む。これは、スタッフの支援の下でこれまでのキャリアの包括的な評価やケースマネジメントなどを行うものである。職業訓練は、短期、長期の講習の受講もしくは OJT によって行なわれ、少なくとも一つの集中サービスを利用し、訓練が必要な状態にあって、訓練プログラムを修了するのに足るだけの能力や資格を有している求職者に対象が限られる。訓練は、外部の職業訓練プロバイダーへの委託、コミュニティカレッジ、企業の現場での OJT といった形で実施される。

Jacobson (2009)<sup>6</sup>は利用者がどのサービスを利用しているか、また、どれほどの経費がかかっているかについて報告をしている。それによれば、97%がコアサービスの利用にとどまり、

---

<sup>6</sup> Louis S. Jacobson, (2009), Strengthening One-Stop Career Centers: Helping More Unemployed Workers Find Jobs and Build Skills, The Brookings Institution, DISCUSSION PAPER 2009-01 APRIL 2009.

集中サービス以降に進むのは3%である。そのうち25%が限定的な訓練、35%が個人訓練勘定バウチャー（Individual Training Account vouchers）を活用した8カ月程度の訓練を受講している。コアサービス利用者1人あたりの経費はおよそ50ドル、集中サービス以降の利用者一人あたりの経費が5,000ドルであり、全体の3%ほどの利用者にすぎない集中サービス以降の予算が全体の75%を占めており、Jacobson（2009）は効果的な事業の運営と予算の活用には、集中サービス以降の利用者の数をどれだけ減らすことができるかであるが、現状はコストと利益に基づく適切な評価指標の連動がないと指摘する。職業訓練の受講により失業手当給付期間が長期化することや、基礎的な学力不足による職業訓練の未修了者の多さから、職業経験のある求職者に対する的確な情報提供やカウンセリングなど、職業訓練に至る前の手当の有効性を指摘したのである。そのために、利用者の就職率や収入、資格取得といった結果だけに着目した業務指標ではなく、ワンストップセンターのスタッフの業務内容や労働時間、コストなどに着目した評価指標により、コアサービスと集中サービスの量と質の双方を高めるために、現状のスタッフ定員の大幅な増員を提言している。現状で、ワンストップセンターにおけるサービスの内容とスタッフの業務内容や時間、コストといった経過に着目した業務指標による評価は、オレゴンやワシントンなど少数の州に留まる。

州政府の評価は、ワンストップセンターごとに事業を請け負うプロバイダーを対象に行われ、単年度ごとに目標値が課せられている。連邦政府は全体の枠組みや各州との協議に基づいて予算を配分し、業務指標を設定する。ワンストップセンターは、州政府に対して事業報告を行って評価を受ける。また、民間企業や寄付金財団の助成金による事業もあり、資金提供団体に対しても報告を行う。職業訓練の実施は約半数が非営利の職業訓練プロバイダーに委託されている。ワンストップセンターは全国組織を形成して、連邦および州政府、議員に対して予算確保のためのロビー活動も行っている。

### 第3節 主要評価指標

労働力革新・機会法(WIOA)第677条A項の定める評価指標は雇用残存率・中位収入、教育・スキル向上、雇用主満足度の三つである。

雇用残存率・中位収入は、「職業訓練受講後の第2四半期間に失業保険等を受給していない雇用残存率（The percentage of participants who are in unsubsidized employment during the second quarter after exit from the program）」「職業訓練受講後の第4四半期間に失業保険等を受給していない雇用残存率」「職業訓練受講後の第2四半期間に失業保険等を受給していない受講者の中位収入」である。

ついで、教育・スキル向上は、「中等教育修了、資格取得、もしくはなんらかのスキルの向上がどれだけあったか」というもので、具体的には、「中等教育修了(Secondary school diploma

attainment)」「12 単位取得の証明書(Transcript/report card showing 12 credits attained)」「スキル向上を証明するレポート(Satisfactory progress report toward established milestone)」「試験の合格(Successful passage of a required exam)」である。さらに、雇用主満足度は、「職業訓練受講者の受講後第 2 四半期間、第 4 四半期間の同一雇用主における定着率(Retention with the same employer in the 2nd and 4th quarters after exit)」「雇用主への浸透率(Employer Penetration Rate)」「企業の再利用率(Repeat Business Customer Rate)」である（図表 2－1）。

図表 2－1 政策評価スコア表

| Indicator/Program                         | Title II<br>Adult<br>Education | Title IV<br>Rehabilitative<br>Services | Title I<br>Adults | Title I<br>Dislocated<br>Workers | Title I<br>Youth | Title III<br>Wagner -<br>Peyser | Average<br>Indicator<br>Score |
|-------------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------------|-------------------|----------------------------------|------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| Employment 2nd<br>Quarter After Exit      |                                |                                        |                   |                                  |                  |                                 | 1                             |
| Employment 4th<br>Quarter After Exit      |                                |                                        |                   |                                  |                  |                                 | 2                             |
| Median Earnings 2nd<br>Quarter After Exit |                                |                                        |                   |                                  |                  |                                 | 3                             |
| Credential Attainment<br>Rate             |                                |                                        |                   |                                  |                  |                                 | 4                             |
| Measurable Skill Gains                    |                                |                                        |                   |                                  |                  |                                 | 5                             |
| Effectiveness in<br>Serving Employers     |                                |                                        |                   |                                  |                  |                                 | 6                             |
| Average Program<br>Score                  | 7                              | 8                                      | 9                 | 10                               | 11               | 12                              | -                             |

（出所）ミシガン州 Talent Investment Agency ウェブサイトより引用

各州の州知事は連邦労働省長官と交渉のうえ、5 年間の実施計画とパフォーマンス指標における目標値を設定する。パフォーマンスは「成人」「失業者」「若年」「雇用主」「訓練プログラム参加者」のそれぞれのグループで、就職率、雇用残存率、平均収入、資格証明取得率、スキル取得率、顧客満足度といった指標によってはかれる（図表 2－2）。

各州は、5 年間の最初の 3 年間でパフォーマンス指標の目標値を達成するように求められている。そのほか、四半期、および年度ごとに州知事は連邦労働省長官に対して報告義務を負わされている（資料編 1 「パフォーマンスレポート」および資料編 3 「ミシガン州タレント投資エージェンシー年報」参照）。同時に個人データも提出する（資料編 2 「個人データ」参照）。5 年間のうち、2 年間連続して「同一コアプログラムの目標値の 90%」「同一主要評価指標の目標値の 90%」「同一プログラムの同一指標の目標値の 50%」を未達の場合、予算

が5%削減されるが、指標を満たすもしくは超える場合は追加予算や集中的な補助金が支給される可能性がある。評価は図表2-1のスコア表に記入されて計算される。ここでは、素点と交渉後の数値の双方が使われることになる<sup>7</sup>。交渉は連邦政府と州政府間だけでなく、州政府と労働力投資委員会における利害関係者間でも行われる。

図表2-2 パフォーマンス指標

| グループ               | 指標                     |
|--------------------|------------------------|
| 成人・失業者・若年（19-21 歳） | 就職率                    |
| 成人・失業者             | 雇用残存率                  |
| 成人・失業者             | 平均収入                   |
| 成人・失業者・若年（19-21 歳） | 資格証明取得率                |
| 若年（19-21 歳）        | 6 カ月雇用残存率              |
| 若年（19-21 歳）        | 6 カ月間の収入変化             |
| 若年（14-18 歳）        | スキル取得率                 |
| 若年（14-18 歳）        | 学位もしくは同等資格取得率          |
| 若年（14-18 歳）        | 残存率（雇用だけでなく、教育も含んだ残存率） |
| 雇用主                | 顧客満足度                  |
| 参加者                | 顧客満足度                  |

これら連邦政府が州政府に対して行うパフォーマンス評価のほかに、州政府は独自にワンストップセンターおよび職業訓練プロバイダーに対して評価を実施している。インタビュー調査を行ったミシガン州の場合、ワンストップセンターの運営を、非営利組織「ミシガン・ワークス（Michigan Works!）」に委託し、それぞれのワンストップセンターのパフォーマンス評価をミシガン州タレント投資エージェンシー（Michigan Talent investment Agency）が行っている。評価項目は連邦政府が州政府に課しているものと同様で、「成人就職率」「成人6カ月雇用残存率」「成人6カ月平均収入」「成人資格証明取得率」「失業者就職率」「失業者6カ月雇用残存率」「失業者6カ月平均収入」「失業者資格証明取得率」「若年（19-21 歳）就職率」「若年（19-21 歳）6カ月雇用残存率」「若年（19-21 歳）6カ月間の収入変化」「若年（19-21 歳）格証明取得率」「若年（14-18 歳）スキル取得率」「若年（14-18 歳）学位もしくは同等資格取得率」「若年（14-18 歳）雇用残存率」「参加者満足度」「雇用主満足度」「若年一般指標」である（図表2-2 参照）。ミシガン州政府は、人口、人種、産業、学歴、失業率といった地域の状況を考慮して目標値を設定しており、たとえば「6カ月平均収入」は、

<sup>7</sup> The Government Performance and Result Act による。

最も高いところと低いところで 4,000 ドルの開きがある。目標値に対する達成度合いは、「利用者人数」「就職率」「目標レベル (Plan Level)」「目標達成率 (Percent Plan Achieved)」にたいして、「目標を超えた (Exceeded)」「インセンティブ到達 (Meet Incentive)」「インセンティブ未達 (Meet No incentive)」「指標に到達せず (Failed)」の 4 つではかれている。

ワンストップセンターは「コアサービス」で地域別の労働需要、職業別賃金水準といった詳細な労働市場データを提供している。雇用が急増する職業ランキング、求人数の多い職業ランキング、雇用数の多い職業ランキングに求められる学歴と得られる賃金水準の目安をつけて公表している。



図表 2 - 3 個票データの集計票

| PY 20xx Qtr x Performance Report for (Program*)                                                               |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      | Page 1                |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|----------------------|-----------------------|
| Time Period:<br>(choose only one)                                                                             |                                                                                   | <input type="checkbox"/> Quarterly | <input type="checkbox"/> Rolling 4 Quarters        | <input type="checkbox"/> Program to Date                  |                                                                   |                      |                       |
| REPORTING PERIOD COVERED:                                                                                     |                                                                                   | mm/dd/yyyy - mm/dd/yyyy            |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| Performance Items                                                                                             |                                                                                   | Adults:                            | Basic Career Services<br>(other than self service) | Individualized Career Services                            | Training Services                                                 | Total Current Period | Total Previous Period |
|                                                                                                               |                                                                                   | Youth:                             |                                                    | Received services other than occupational skills training | Youth participants who have received occupational skills training | Total Current Period | Total Previous Period |
| <b>A. SUMMARY INFORMATION</b>                                                                                 |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 1. Total Exits (Cohort Period: mm/dd/yyyy - mm/dd/yyyy)                                                       |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 2. Total Participants Served (Cohort Period: mm/dd/yyyy - mm/dd/yyyy)                                         |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 3. Total Reportable Individuals (Cohort Period: mm/dd/yyyy - mm/dd/yyyy)                                      |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| <b>B. PARTICIPANT SUMMARY AND SERVICE INFORMATION<sup>1</sup> (Cohort Period: mm/dd/yyyy - mm/dd/yyyy)</b>    |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| Sex                                                                                                           | 1a. Male                                                                          |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 1b. Female                                                                        |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| Ethnicity/Race                                                                                                | 2a. Hispanic/Latino                                                               |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 2b. American Indian or Alaskan Native                                             |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 2c. Asian                                                                         |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 2d. Black or African American                                                     |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 2e. Native Hawaiian or Other Pacific Islander                                     |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 2f. White                                                                         |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| Other Demographics                                                                                            | 2g. More Than One Race                                                            |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 3a. Eligible Veterans                                                             |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 3b. Individuals with a Disability                                                 |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 3c. Incumbent Workers                                                             |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| Education Level                                                                                               | 3d. Unemployed Individuals                                                        |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 4a. Secondary School Graduate or Equivalent                                       |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 4b. Completed 1 or more years of Postsecondary Education                          |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 4c. Postsecondary Certification, License, or Educational Certificate (non-degree) |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 4d. Associate's Degree                                                            |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 4e. Bachelor's Degree or Equivalent                                               |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
|                                                                                                               | 4f. Advanced Degree Beyond Bachelor's Degree                                      |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| <b>C. EMPLOYMENT BARRIER<sup>2</sup> (Cohort Period: mm/dd/yyyy - mm/dd/yyyy)</b>                             |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 1. Displaced homemakers                                                                                       |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 2. Low-income individuals                                                                                     |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 3. Older individuals                                                                                          |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 4. Ex-offenders                                                                                               |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 5. Homeless individuals or runaway youth                                                                      |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 6. Current or former foster care youth                                                                        |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 7. English language learners, individuals with low levels of literacy or facing substantial cultural barriers |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 8. Eligible migrant and seasonal farmworkers                                                                  |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 9. Exhausting TANF within 2 years (Part A Title IV of the Social Security Act)                                |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 10. Single parents (including single pregnant women)                                                          |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |
| 11. Long-term unemployed (27 or more consecutive weeks)                                                       |                                                                                   |                                    |                                                    |                                                           |                                                                   |                      |                       |

(出所) 連邦労働省ウェブサイト



図表 2 - 4 ミシガン州ランシング地域の評価表

| Table O - Local Performance                                                  |                           |                       |                              |                          |
|------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|-----------------------|------------------------------|--------------------------|
| Local Board (26045) - Capital Area Michigan Works                            |                           |                       |                              |                          |
| Local Area Name                                                              | Total Participants Served | Adults                | 9,646                        |                          |
|                                                                              |                           | Dislocated Workers    | 247                          |                          |
|                                                                              |                           | Older Youth (19-21)   | 62                           |                          |
|                                                                              |                           | Younger Youth (14-18) | 300                          |                          |
| ETA Assigned Number                                                          | Total Exiters             | Adults                | 9,549                        |                          |
|                                                                              |                           | Dislocated Workers    | 98                           |                          |
|                                                                              |                           | Older Youth (19-21)   | 11                           |                          |
|                                                                              |                           | Younger Youth (14-18) | 127                          |                          |
| Reported Information                                                         |                           |                       | Negotiated Performance Level | Actual Performance Level |
| Customer Satisfaction                                                        | Program Participants      |                       | 93                           | 100                      |
|                                                                              | Employers                 |                       | 86                           | 88                       |
| Entered Employment Rates                                                     | Adults                    |                       | 90                           | 98                       |
|                                                                              | Dislocated Workers        |                       | 94                           | 97                       |
|                                                                              | Older Youth               |                       | 83                           | 100                      |
| Retention Rates                                                              | Adults                    |                       | 92                           | 97                       |
|                                                                              | Dislocated Workers        |                       | 95                           | 99                       |
|                                                                              | Older Youth               |                       | 89                           | 100                      |
|                                                                              | Younger Youth             |                       | 85                           | 94                       |
| Six Months Average Earnings                                                  | Adults                    |                       | 15,000                       | 16,128                   |
|                                                                              | Dislocated Workers        |                       | 16,000                       | 17,434                   |
| Six Months Earnings Increase                                                 | Older Youth               |                       | 4,200                        | 6,945                    |
| Credential/Diploma Rates                                                     | Adults                    |                       | 83                           | 95                       |
|                                                                              | Dislocated Workers        |                       | 84                           | 97                       |
|                                                                              | Older Youth               |                       | 79                           | 75                       |
|                                                                              | Younger Youth             |                       | 89                           | 92                       |
| Skill Attainment Rate                                                        | Younger Youth             |                       | 95                           | 98                       |
| Placement in Employment or Education                                         | Youth (14-21)             |                       | 0                            | 87                       |
| Attainment of Degree or Certificate                                          | Youth (14-21)             |                       | 0                            | 68                       |
| Literacy or Numeracy Gains                                                   | Youth (14-21)             |                       | 0                            | 0                        |
| Description of Other State Indicators of Performance (WIA Section 136(d)(1)) |                           |                       | 0                            | 0                        |
| N/A                                                                          |                           |                       | 0                            | 0                        |
| N/A                                                                          |                           |                       | 0                            | 0                        |
| Overall Status of Local Performance                                          |                           | Not Met               | Met<br>X                     | Exceeded                 |

(出所：Michigan Talent Investment Agency, Workforce Investment Act Annual Report  
Program Year 2015)

#### 第4節 ペイ・フォー・サクセスプログラムにおける評価

連邦労働省が行う教育訓練は、2014 年労働力革新・機会法(WIOA: Workforce Innovation and Opportunity Act)により、規定されている。WIOA による教育訓練は、成人向け(Adult Employment and Training Activities)、非自発的失業者向け(Dislocated Workers Employment and Training Activities)、若年者向け(Youth Employment and Training Activities)の三つを大きな柱にしている。

予算は、WIOA によって設置される全米各地域の労働力投資委員会を通じて助成される。助成金は各地にある職業紹介および職業訓練の窓口であるワンストップセンターを経て、職業訓練を実施するサービス・プロバイダーへと支給される。その際、サービス・プロバイダーとの契約は成果型(ペイ・フォー・サクセス)となる。近年、導入され始めている SIB (ソーシャル・インパクト・ボンド)を活用した職業訓練プログラムへの助成には、ペイペイ・フォー・サクセスプログラムが 1970 年代に導入されている。成果報酬は次のような形で支払われてきた。

- ①サービス・プロバイダーで教育訓練を受けた受講生が企業に採用された場合
- ②採用後 30 日間定着した場合
- ③採用後 90 日間定着した場合

この評価方法には「景気が良く、企業の採用意欲が高いときには採用、定着率ともに高い」「景気が悪ければどれほど良い教育訓練プログラムであっても採用に結びつかない」といった問題が指摘されてきた。上記の①～③の成果に関する報酬は段階的にサービス・プロバイダーに与えられることから、ある程度の自己資金を持たないサービス・プロバイダーには規模の大きい事業を請け負うことが困難となっていた。最終的に十分な成果を得られなかった場合のリスクも無視することができない。このため、2014年 WIOAで労働市場革新基金(Workforce Innovation Fund)が導入された。予算は、成人向け、非自発的失業者向け、若年者向けの 5～10%程度が振り向けられる。労働市場革新基金は、通常の予算の流れである労働力投資委員会を経ずに、州知事の裁量で事業を実施することが可能である。これにより、民間資金提供者の参加を認める SIB の導入に道が開かれた。

2014 年 WIOA による評価制度の改革では、労働市場革新基金とペイ・フォー・サクセスプログラムにおいて、社会にインパクト(ソーシャル・インパクト)を与えることができたかどうかという視点が組み込まれている。そのため、連邦労働省には 2010 年に主席評価官室(Chief Evaluation Office)が創設された。職業訓練におけるソーシャル・インパクトの視点とは、教育訓練を受けたグループと受けていないグループとに分けて、効果を測定するこ

とで変動的な要素を排除することによって最終的には得られる。しかし、個人情報保護の観点からこの方向はあまり進んでいない。

図表 2 - 5 ペイフォーパフォーマンスの評価レポート

| Pay-For-Performance Report                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                              |                                     |                                                    |                                                            |                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| (GRANTEE)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                              |                                     | (Workforce Development Board Name - if applicable) |                                                            |                                     |
| (Contractor Name - if applicable)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                              |                                     |                                                    |                                                            | Page 1                              |
| Period Covered:                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                              | mm/dd/yyyy - mm/dd/yyyy             |                                                    |                                                            |                                     |
| Program                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <input type="checkbox"/> ALL | <input type="checkbox"/> WIOA Adult | <input type="checkbox"/> WIOA Dislocated Worker    | <input type="checkbox"/> National Dislocated Worker Grants | <input type="checkbox"/> WIOA Youth |
| <p>A WIOA Pay-for-Performance (PFP) contract strategy is a specific type of performance-based contract strategy that places a higher emphasis on performance outcomes and drives better results. In a PFP contract strategy, service providers are paid based on the achievement of specified levels of performance related to WIOA outcomes, rather than being paid for processes or outputs. Local workforce boards may use up to 10% of their funds for adult training services and/or youth activities for PFP contract strategies. Where local workforce boards use PFP contract strategies, funds may be available until expended, if authorized by Congress in annual appropriations. This extended availability means that, if outcomes are not achieved as hoped, the funds may be used for another PFP purpose. States may also use funds from the Governor's Reserve to support PFP.</p> |                              |                                     |                                                    |                                                            |                                     |
| <p>Please describe the framework in use for Pay-for-Performance contracts, including performance targets established, time frames for measuring results against targets, payment schedules, and any actual results or other measured indicators achieved so far.</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                              |                                     |                                                    |                                                            |                                     |
| <p>In your narrative, please address:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- Target populations covered by contracts</li> <li>- Other populations or baselines used for comparison purposes to determine performance</li> <li>- Indicators of performance, such as: <ul style="list-style-type: none"> <li>* Employment Rates for the target population in the second and fourth quarters after exiting services</li> <li>* Median earnings for the target population</li> <li>* Credential rates for the target population</li> <li>* Measurable skill gains for the target population</li> <li>* Effectiveness in serving employers</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                  |                              |                                     |                                                    |                                                            |                                     |
| <p>Please describe the approach(es) being used to evaluate Pay-for-Performance contracts, either at the individual project level or across projects within the state.</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                              |                                     |                                                    |                                                            |                                     |
| <p>In your narrative, please address:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- Research questions addressed by the evaluation(s)</li> <li>- Design of Pay-for-Performance contracts and programs</li> <li>- Approach and methodologies for measuring performance</li> <li>- Approach and methodologies for determining successful performance of the contract</li> <li>- Challenges to evaluating Pay-for-Performance, either at the project level or across projects</li> <li>- Technical assistance that the State is providing to local workforce boards</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                              |                                     |                                                    |                                                            |                                     |

(出所：連邦労働省ウェブサイトより引用)

#### 参考文献

- Bradley, David H., (2013) 'The Workforce Investment Act and the One-Stop Delivery System' Congressional Research Service.
- Bureau of Labor Statistics, United States Department of Labor, (2014) Job Openings and Labor Turnover Survey, Highlights, October 2014.
- David H. Bradley, (2013), The Workforce Investment Act and the One-Stop Delivery System, Congressional Research Service, June 14, 2013

- Louis S. Jacobson, (2009), Strengthening One-Stop Career Centers: Helping More Unemployed Workers Find Jobs and Build Skills, The Brookings Institution, DISCUSSION PAPER 2009-01 APRIL 2009.
- Randall W. Eberts, (2013) US Workforce System, W.E. Upjohn Institute, プレゼンテーション資料
- Susan Imel (1999), One-Stop Career Centers, ERIC DIGEST 1999, NO. 208, Center on Education and Training for Employment, Ohio State University.
- United States Government Accountability Office, (2013a), Report to Congressional Committees, WORKFORCE INVESTMENT ACT, Local Areas Face Challenges Helping Employers Fill Some Types of Skilled Jobs.
- United States Government Accountability Office, (2013b), Report to Congressional Committees, WORKFORCE INVESTMENT ACT, DOL Should Do More to Improve the Quality of Participant Data
- 厚生労働省職業安定局 (2014)「公共職業安定所(ハローワーク)の主な取組と実績」『清流』No.181、日本職業協会
- ミシガン州労働市場エージェンシー (Michigan Workforce Development Agency 資料)
- 原ひろみ (2008)『アメリカの職業訓練政策の現状と政策評価の取組み労働力投資法を取り上げて』日本労働研究雑誌 No.579、労働政策研究・研修機構
- 労働政策研究・研修機構 (2014)「コミュニティ・オーガナイズイングと労働力開発」海外労働情報
- 筒井美樹 (2014)『第4章 州政府系の労働力開発機構——ミシガン・ワークス!』「コミュニティ・オーガナイズイングと労働力開発」海外労働情報、労働政策研究・研修機構